

平成28年度日本医師会女性医師支援センター事業
女性医師支援事業連絡協議会

近畿ブロック会議の報告

平成29年2月17日（金）

京都府医師会 理事 三浦 晶子

■滋賀県医師会の取り組み

× 女性医師懇談会

乳がん」についての講演会を開催

× 滋賀医科大学3年生に対する講義

特別講義「卒業後の進路について」を開催

× 医学生・研修医等サポート事業

「育休とったらどうなった？」

× 育児支援事業

HP内に「女性医師支援コーナー」を設置し、保育サポート情報提供

× 滋賀県女性医師交流会

滋賀県女性医師ネットワーク会議において実施

× 勤務医研修会の実施

勤務医向けの研修会を年2回開催

医学生・研修医等サポート事業

「育休とったらどうなった？」

とき：平成28年10月30日
ところ：滋賀医科大学
(若鮎祭にて開催)

※平成28年度近畿ブロック会議
滋賀県医師会資料より

滋賀県医師会
医学生、研修医等をサポートするための会

日時 10月30日(日)
10:00~12:00

場所 滋賀医科大学 基礎講義実習棟 A講義室

育休とったらどうなった？

滋賀県医師会主催のシンポジウムです。
今年は育休について学びながら、自分たちの将来を考える場となるよう、シンポジストの先生方を依頼しました。
男性も女性もドクターもナースも一緒にいろいろ考えましょう。



先輩方のリアルな話、
体験談が聞けるよ！

司会：滋賀県医師会 理事 木築野百合
きづきクリニック 院長
1985年 滋賀医科大学医学部卒業
バドミントン部



(昨年度の写真)

山岡 水谷子 先生
医療法人社団仁生会 甲南病院
1991年 滋賀医科大学医学部卒業
バドミントン部

南口 早智子 先生
京都大学病理学准教授
1994年 滋賀医科大学医学部卒業
テニス部

山下 敬 氏
京都学園大学 健康医療学部 看護学科
2002年 滋賀医科大学医学部(看護)卒業
ラグビー部

■奈良県医師会の取り組み

× 男女共同参画の理解を深める医学教育

奈良県立医科大学女性研究者支援センターと共催で
講義を実施

<平成28年度>

対象：奈良県立医科大学医学科2年生

講義：良き医療人育成プログラム

『ロールモデルを探す』

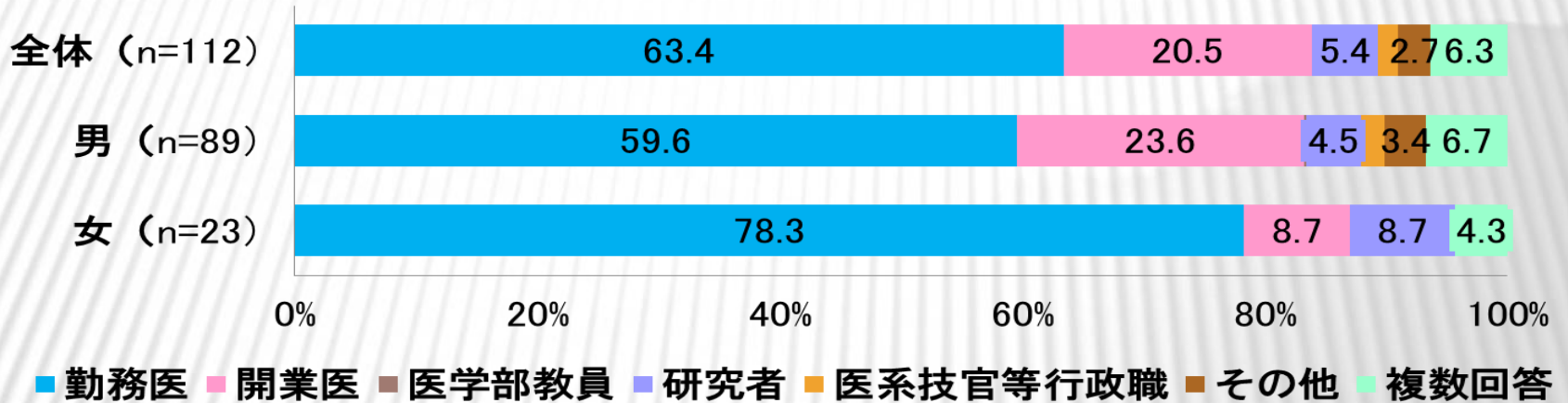
第1回 「地域中核病院で働く」

第2回 「医師会で地域医療に貢献する」

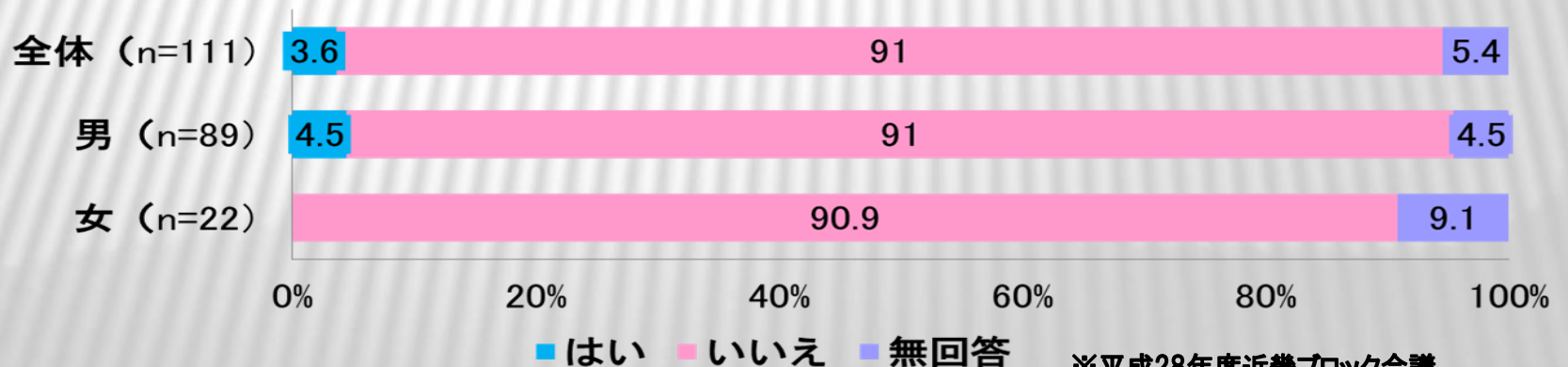
第3回 「大学で若手医師を育成する」

学生へのアンケート結果（講義前）

Q. 将来どのような道に進みたいですか

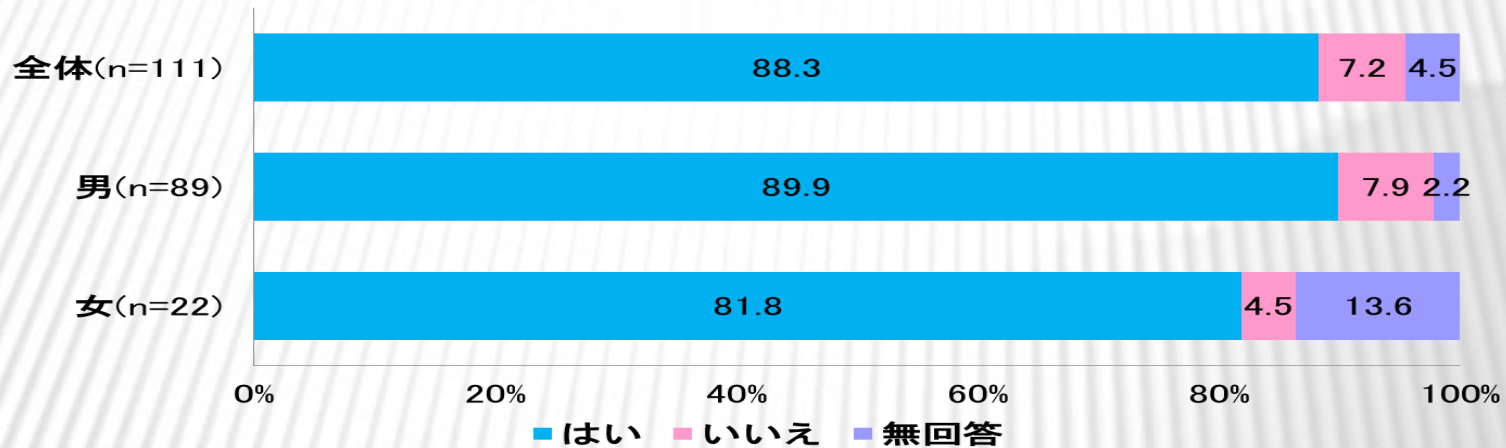


Q. 奈良県医師会の活動について知っていますか

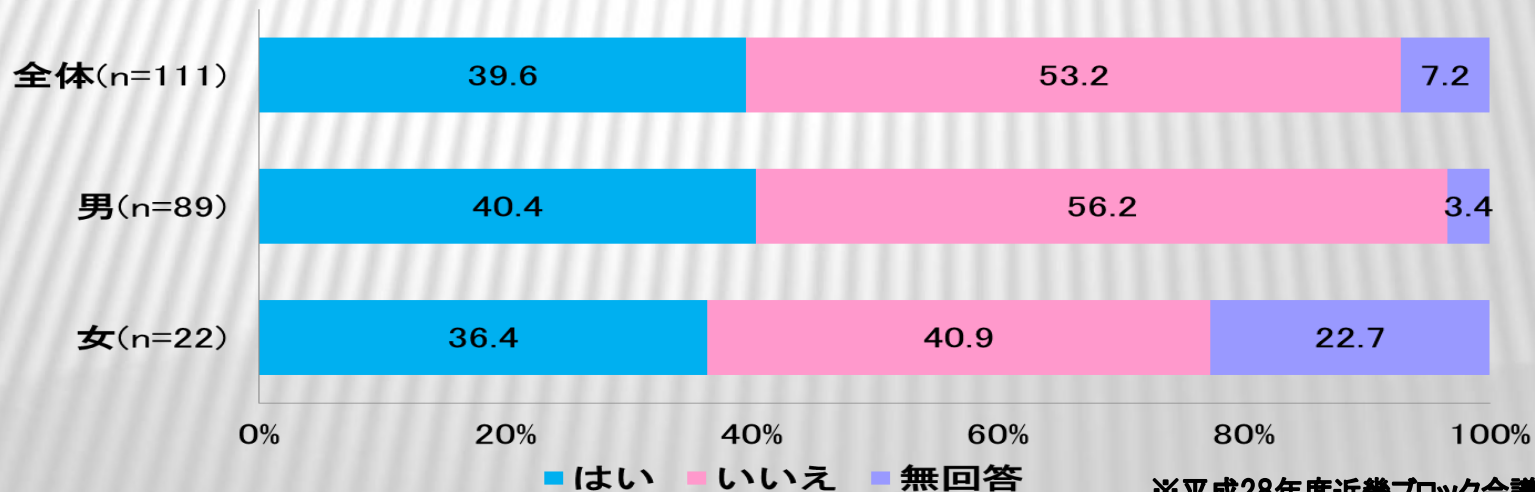


学生へのアンケート結果（講義後）

Q. 講演を聴いて奈良県医師会の活動について理解できましたか



Q. 奈良県医師会の活動に参加したいと思いましたか



■和歌山県医師会の取り組み

× 女性医師メンター制度

H27.10～H28.6までの相談件数：63件

このうち育児・介護関連の相談が23件と最多

× 研修医レターの発刊

毎号女性医師のコーナーを設け、全ての研修医へ配布

× 県内新臨床研修医歓迎会の開催

× 2020.30実現をめざす地区懇談会～わかJOY会～

× 和歌山県立医科大学でのワークライフバランス 講義

女性医師メンター制度

和歌山県医師会

女性医師メンター制度 案内

県の委託事業として、女性医師メンター制度が、平成27年度より開始されました。

「メンター制度」とは、「経験豊富な先輩がメンター」であり「後輩がメンティー」です。メンターとメンティーが双方向の対話を通じて、メンティーのキャリア形成上の課題解決や悩みの解消を援助して、個人の成長をサポートする制度です。県内6施設計7名の医師を、女性医師メンター（助言者）として委託しています。院内（院外も対応可）の相談相手として、まずは先輩格のメンターの先生にメールで相談してみてください。どのメンターの先生に連絡するのかが分からない場合はまず県医師会（榎本）へメールで御相談下さい。

平成27年度メンター医師 (アイウエオ順)

- | | | |
|------------------|---------|-----------------------------------|
| ・日本赤十字社和歌山医療センター | 井上美保子医師 | mihoney23@hotmail.com |
| ・和歌山県医師会理事 | 榎本多津子医師 | rypty510@energy.ocn.ne.jp |
| ・国立南和歌山医療センター | 木下真樹子医師 | nono87makimaki@yahoo.co.jp |
| ・和歌山県立医科大学附属病院 | 島 友子医師 | yukotk@wakayama-med.ac.jp |
| ・和歌山労災病院 | 辰田 仁美医師 | htm310tatsuta@yahoo.co.jp |
| ・紀南病院 | 早田 幸子医師 | ukkie@kinan-hp.tanabe.wakayama.jp |
| ・和歌山県立医科大学附属病院 | 南 佐和子医師 | sawako@wakayama-med.ac.jp |

※すぐにお答えできない場合もありますが、できる限り対応させていただきます。
※時間的制約の中での対応となる場合もあります。
※個人情報厳守と致します。

(相談内容の例)



育児・介護



復職・転職



再研修



勤務環境



その他
様々な相談

本制度そのものについてのお問い合わせ等は

和歌山県医師会 担当 清水

TEL 073-424-5101 FAX 073-436-0530

“経験豊富な先輩がメンター”であり“後輩がメンティー”です。

メンターとメンティーが双方向の対話を通じて、メンティーのキャリア形成上の課題解決や悩みの解消を援助して、個人の成長をサポートする制度です。

県内6施設計7名の医師を、女性医師メンター（助言者）として委託しています。

■大阪府医師会の取り組み

平成22年度一

大阪府医師会女性医師支援プロジェクト —Gender Equality—

大阪府内を11地域ブロックに分けた上でWG（ワーキンググループ）を設置

- × 地域ブロックWG で、女性医師の仕事と子育ての両立に関する問題点を探り、改善策や支援策について検討する
- × 女性医師の仕事と子育ての両立支援や職場意識啓発をテーマにしたシンポジウムやフォーラムを企画・立案・実施する
- × 各地域ブロックWG の活動内容を、定期的に男女共同参画検討委員会および勤務医部会に報告する

女性医師支援シンポジウム

**参加
無料**

平成28年度 第8(大阪市北部)・第9(大阪市西部)・
第10(大阪市東部)・第11(大阪市南部)ブロック合同

大阪府医師会 女性医師支援シンポジウム

院内病児保育について

平成28年 **6月4日** (土) 会場
15:00～17:00

大阪府医師会館 7階7会議室
大阪府大阪市天王寺区上本町2-1-22
※大阪府地下鉄 谷町線・長堀鶴見緑地線
「谷町6丁目」駅下車

- 開会
大平直子 (第8ブロック女性医師支援WG委員長/住友病院 産科診療部主任部長)
- 挨拶
矢野隆子 (大阪府医師会 理事)
- 講演
座長
井上信正 (第10ブロック女性医師支援WG委員長/国立病院機構大阪医療センター 輸血療法部長)
1. 渡辺直也 (第8ブロック・淀川キリスト教病院 病院長)
2. 柏木博子 (第9ブロック・地域医療機能推進機構 大阪病院 小児科 医長)
3. 小牟田 清 (第10ブロック・大阪警察病院 副院長)
4. 土岐明子 (第11ブロック・大阪府立急性期・総合医療センター/リハビリテーション科 副部長)
- パネルディスカッション(パネリスト 演者全員)
座長
宮越一穂 (第11ブロック女性医師支援WG委員長/南大阪病院 名誉院長)
- 閉会
大平直子 (第8ブロック女性医師支援WG委員長/住友病院 産科診療部主任部長)

【要申込】シンポジウム申込、託児ルーム申込(5月27日までに)

主催 大阪府医師会 第8(大阪市北部)・第9(大阪市西部)・第10(大阪市東部)・
第11(大阪市南部)ブロック女性医師支援ワーキンググループ

申込 大阪府医師会 学術課(裏面の申込用紙をご利用ください)
問合せ先 **TEL:06-6763-2060/FAX:06-6763-2058**

医療施設関係者の皆様 男性・女性となたてもご参加ください。
託児ルーム用意します。

平成28年度

第8(大阪市北部)・第9(大阪市西部)・
第10(大阪市東部)・第11(大阪市南部)
ブロック合同

「院内病児保育について」
と き：平成28年6月4日
ところ：大阪府医師会館

※平成28年度近畿ブロック会議
大阪府医師会資料より

■兵庫県医師会の取り組み

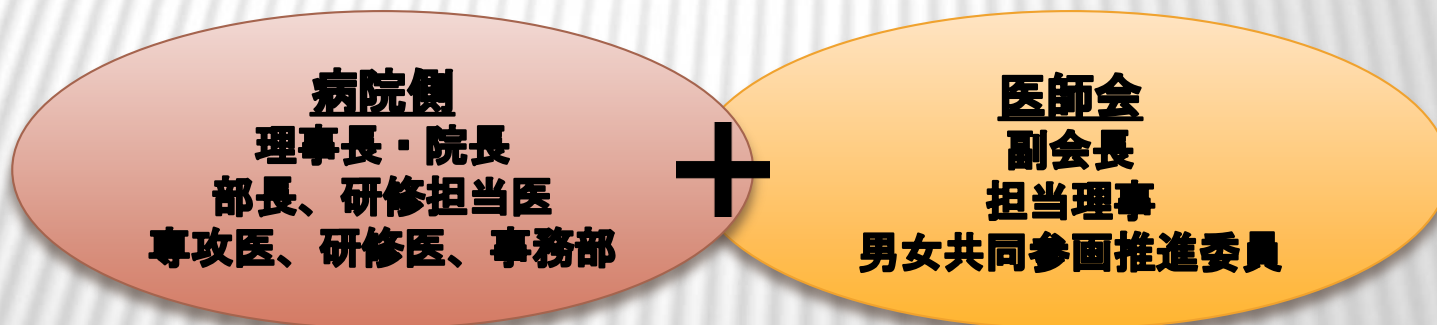
- × 「兵庫県女性医師の会」
県内全医師対象
会員約400名
- × 兵庫県医師会 男女共同参画推進委員会
女性医師の会役員20名
医師会担当副会長1名、理事3名
平成18年3月発足
- × フォーラムの開催や兵庫県医師会ドクターバンクとの連携の他に、研修医・勤務医が勤務する県内の病院訪問も行っている

兵庫県内の病院訪問

研修医・勤務医の意見・要望を聞き、医師会から病院長や管理部門に改善に向けての働きかけを行う



兵庫県男女共同参画推進委員会と
病院勤務医・研修医との懇談会



県立病院 4、市立病院 3、赤十字病院 2、医療法人 1

病院訪問を通じて見えてきた課題

- ✓ 男性医師、社会の意識改革が必要
- ✓ 延長保育、病児保育、夜間保育の要望
- ✓ 急な残業になったときの支援、送迎
- ✓ 主治医制度の問題
- ✓ 産休・育休医師の代替医師がない
- ✓ 育休中の医師に週1回でも働いてもらおう（現場も助かり復帰もしやすい）
- ✓ 自院の支援制度を知らない
- ✓ 兵庫県医師会の活動・支援を知らない

■京都府医師会の取り組み

平成22～27年

女性医師ワーキンググループ

京都府医師会勤務医部会幹事会の下部組織として、
女性医師の抱える勤務環境の問題を専門に協議

しかし…

活動内容に制約もあり
年2回程度の開催に留まる

医師のワークライフバランス委員会

- × 女性医師のみならず、男性医師や管理者等が様々な視点や角度から幅広い議論を行い、男女共同参画の考えに基づく新たな事業の展開を目指す委員会として平成28年8月に発足
- × メンバー
 - 女性勤務医
(内科医・産婦人科医・外科医・放射線科医)
 - 開業医師、男性研修医
 - 京都大学(准教授2、助教1)
 - 京都府立医科大学(教授1、助教1)
 - 府内臨床研修指定病院院長2
 - 委員の他に、オブザーバーとして若手医師も参加

具体的な取り組み

- × 子育て支援事業
- × HPによる子育て支援情報等の発信
- × 医学生・研修医等をサポートする会
- × 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長・病院開設者・管理者への講習会

子育て・介護支援事業

- × 出産・育児に不安を抱える医師（男性医師や研修医を含む）の多様なニーズに対応できるよう、取り組むべき支援事業や情報発信の内容を委員会で検討している。
- × また、今後増加が予測される介護と育児を同時に抱える「ダブルケア」も視野に入れ対応策を検討する。

HPによる情報発信

京都府医師会HPでの「子育て医師支援情報」
の刷新！

求められる情報を常に発信し続けることを目標に！

- ✕ 京都府内全病院を対象に行ったアンケート結果を
基に、各病院の子育て支援に関する取り組み状況
を公開
- ✕ 病児・病後児保育情報
- ✕ 子どもの保育園入園にかかる各種手続き方法
などを掲載予定

医師のワークライフバランスを探究する！

すべての医師を対象として、
医師にとっての真のワーク
ライフバランスについて考
える講演会を3月4日に開催
する

『医師のワークライフバラ
ンスを探究する！』

◆ 基調講演：

三重県の「女性が働きやす
い医療機関認証制度」につ
いて、三重県医師会の馬岡
常任理事にお話いただく



**医師の
ワークライフバランスを**
探究する！

医師だって、仕事も生活も楽しみたい！
医師にとっての真のワークライフバランスについて考える講演会。

■ 基調講演 (午後2時30分～3時30分)
■ 馬岡 晋
(三重県医師会 常任理事)

**女性が働きやすい
医療機関認証制度について**
～三重県の取り組み～

三重県では、全国に先駆けて公的支援付けによる「女性が働きやすい医療機関」認証制度を創設。医療スタッフの確保を図るため、妊産婦・子育て時の当直免除、短時間勤務に係る制度整備や保育施設の整備など勤務環境の改善に積極的に取り組んでいる医療機関を認証することで、該当医療機関が社会的に評価される仕組み作りを行っている。

■ シンポジウム (午後3時40分～5時)

女性医師、男性医師がそれぞれの課題をもとに、医師のワークライフバランスを実現するために必要な制度やサポートについて参加者とともに議論します！

<シンポジスト>
安藤 節 (京都大学医学部附属病院 産科婦人科)
中村 直美 (京都府立医科大学大学院医学研究科 皮膚科)
中村 真一郎 (医仁会武田総合病院 泌尿科センター)
橋本 真希 (京都医療センター 内分泌・代謝内科)

平成29年
開催日 **3月4日(土)** 午後2時30分～6時
場所 **京都府医師会館**
京都市中京区西ノ京東御尾町6 (JR二条駅 東ロータリー 南側)

懇親会
(午後5時～6時)
おいしいお食事を
ご用意しております！

参加費：無料

託児ルーム開設
※生後1ヶ月～12歳未満の子どもが対象です。

参加ご希望の方は事前にメールまたはFAX(奥面)にてお申込みください。
アドレス▶ gakujuyu@kyoto.med.or.jp